

武雄市文化会館大ホールの現状

2026/3/19（木）13:30～
@武雄市役所4階会議室

武雄市こども教育部
文化課 新文化交流拠点整備室

武雄市文化会館大ホールの現状について

(1) 武雄市文化会館の開館と 大ホールのこれまでの役割について

昭和50年の武雄市文化会館の開館以来、

「文化の殿堂 西九州の応接室」として、
大ホールを中心に、有名歌手のコンサートや
全国規模の大会、各種文化的イベントが多数実施
され、市民に身近で上質な文化が鑑賞・体験でき
る文化活動の中心的役割を担う場所として長く
親しまれてきた

⇒ **「観る文化」**



武雄市文化会館大ホールの現状について

(1) 武雄市文化会館の開館と 大ホールのこれまでの役割について

多くの市民が集まる成人式やたけお音楽祭などのイベントに利用されるなど、市民にとって他にはない場所として認識されてきた。

⇒ 「**つくる文化**」 (市民の発表の場)

○開館より約50年が経過し、経年劣化による老朽化、耐震不足、バリアフリーに関する施設の不備など様々な機能上の問題点が顕著化している。



武雄市文化会館大ホールの現状

(2) 武雄市文化会館大ホールの現状

①大ホール改修に係る概算工事費について

新文化交流施設エリア整備に係る総事業費

整備箇所	整備内容	当初試算 (R5.3)	修正試算 (R6.10)
新文化交流棟整備費	設計・管理、建設費用、地質調査・地形測量等	20.8億円	27.2億円
大ホール棟改修費	設計・管理、建築改修、電気・機械設備、 特殊設備工事費	21.9億円	30.2億円
外構・庭園整備費	設計、外構工事、緑地設備 等	4.9億円	5.2億円
文化会館各棟解体費	既存棟解体費・解体費設計費	4.4億円	3.3億円
その他備品 等	仮設公民館改修工事、新施設備品購入費等	3.0億円	3.4億円
試算額合計		55.0億円	69.3億円

①大ホール改修に係る概算工事費について

基本計画改修案（法不適合部分、故障修繕、躯体長寿命化等に要する工事を行うことで、現施設の機能維持を図る改修）

○試算額（R3,4年度時） 約20.9億円 ⇒ ○試算額（R8年度工事見込） 約29.3億円

整備内容	法不適合部分、故障修繕、躯体長寿命化に要する工事を行うことで、現施設の機能維持を図る改修	
建築改修	・耐震改修、特定天井対策 ・外壁タイル撤去・塗装 ・躯体中性化対策 ・防水改修 ・屋内雨水配管改修 ・外部建具改修 ・バックヤード改修 など	7.1億円
電気設備	・耐震改修に伴う電気設備改修 ・通信環境整備 ・受変電設備改修 ・照明LED化（舞台以外） ・消火設備 など	3.3億円
機械設備	・空調設備更新（個別空調） ・給水・給湯設備改修 ・火災報知器	6.9億円
舞台特殊設備	・舞台音響設備の更新・改修 ・舞台照明設備更新・改修 ・舞台機構設備（吊物）の改修	12.0億円
	合 計	29.3億円

【試算額の算定根拠 R6.10月時点】

- ・令和3年度の文化会館基礎調査及び令和4年度のエリア整備基本計画での額を基本としている
- ・昨今の人件費、物品等の物価上昇を考慮し、R3,4年度時より1.4倍をかけた額をR8工事時の試算額とする
- ・加えて、今後30年間の利用にあたり、屋根防水、建具改修、舞台特殊設備などの修繕費用が12億円程度が見込まれる

武雄市文化会館大ホールの現状

②大ホールの老朽化について

開館より50年が経過し、経年劣化や耐震不足など、安全性や機能面において問題を多く抱えており、現在のままでは存続できない状況である

○耐震機能の不足

平成23,24年度に実施された耐震診断の結果にて、構造躯体の補強が必要であると指摘されている。加えて、ホール客席部の天井の特定天井対策が必要

○建物・設備の老朽化及び現代的な要求に沿っていない施設機能

- 建築 庇鉄骨の発錆 外壁クラック 外壁タイルの浮き・白華 コンクリート笠木・金属笠木剥落 発錆によるガラス破損 防水塗装の剥落 等
- 電気設備 耐用年数を超える内容が大半
- 機械設備 空調冷温水配管からの水漏れ、排水管のつまり、赤水等、劣化による不具合が発生
- 舞台特殊設備 舞台機構・舞台照明・舞台音響すべての項目で耐用年数を超えている



床タイル剥離



楽屋の雨漏り



楽屋前通路の雨漏り



壁面剥離



壁面剥離



ホワイエの雨漏り



倉庫の天井崩落

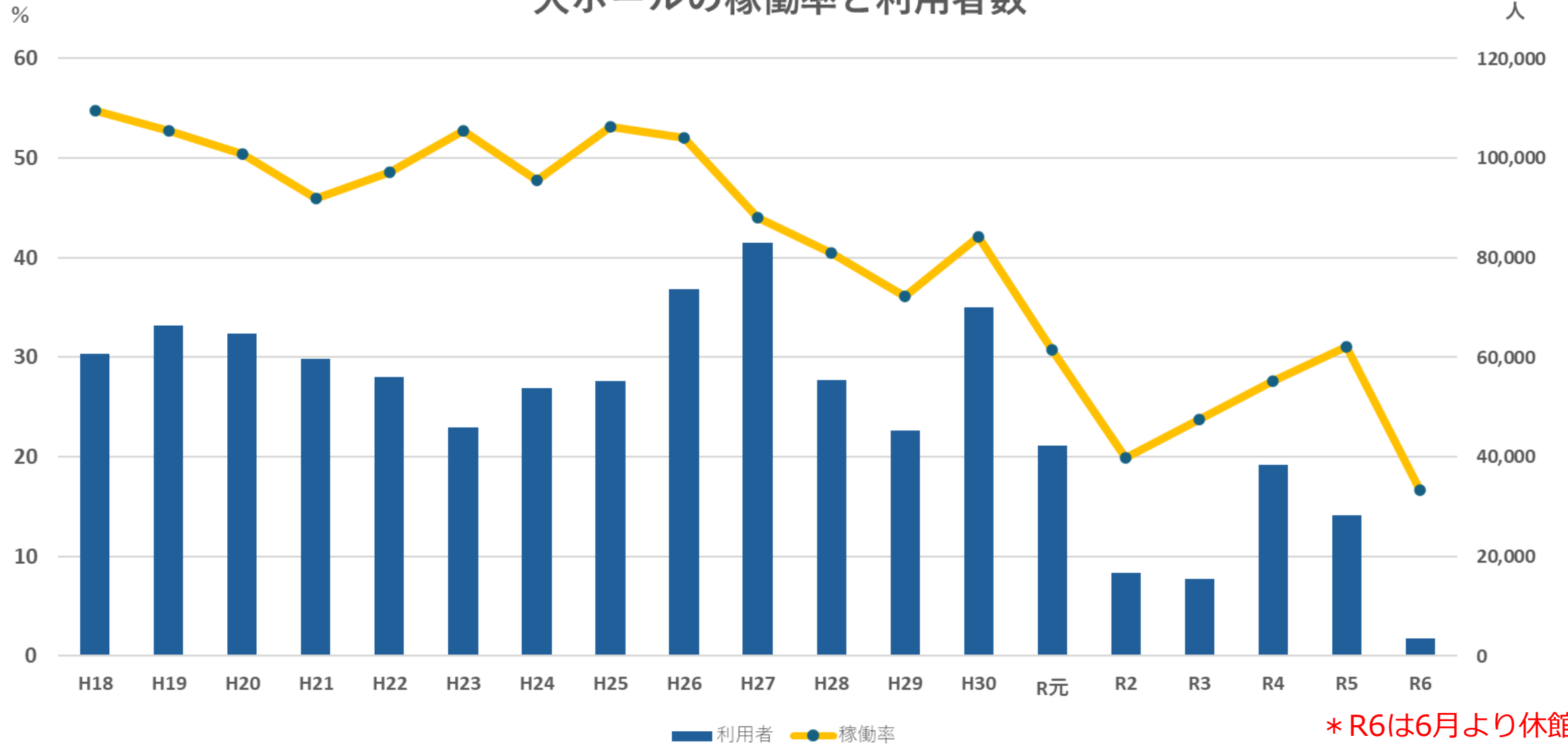


建具の発錆



③大ホールの利用状況について

大ホールの稼働率と利用者数



大ホール	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
稼働率	54.8	52.7	50.4	46.0	48.6	52.7	47.8	53.1	52.0	44.0	40.5	36.1	42.1	30.8	19.9	23.8	27.6	31.1	16.7
利用者	60,743	66,465	64,769	59,595	55,976	45,801	53,728	55,152	73,603	83,056	55,506	45,224	70,036	42,284	16,591	15,533	38,365	28,270	3,640

武雄市文化会館大ホールの現状

③大ホールの利用状況について

〈大ホール稼働率〉

平成20年度 50.4% 件数103 (大会7 演芸4 音楽24 映画2 その他66)

平成30年度 42.1% 件数 80 (大会6 演芸1 音楽17 その他56)

令和 5年度 31.1% 件数 64 (大会6 演芸2 音楽19 その他37)

* 全国公立文化施設協会の調査で1000席以上のホールの稼働率

令和3年度 49.7% 令和4年度 57.9% 令和5年度 60.3%

- ・ 周辺自治体設置の大規模ホールが複数あり、コンサートなど大きな興行については少ない。1000人以上のイベントも平成30年度 28件から令和5年度 9件と大きく減となっている
- ・ 今後の更なる人口減（令和17年 約4.2万人、令和27年 約3.8万人）のなかで、稼働率をあげるには、他施設との大きな差別化・多目的化が必要